

## 小論文 [事前課題]

事前課題（テーマ1, 2）のうち、どちらかが出題されますので、両テーマについて事前に十分学習してください。また、その内容は面接で質問されることもあります。なお、事前に学習した記入物等については提出の必要はありません。（持ち込み不可）

### ◆テーマ1

幼児教育において、保育者と幼児との信頼関係が重要であると言われています。以下のような場面で、あなたは保育者としてどのようにハナコちゃんに関わるでしょうか。またハナコちゃんと信頼関係を築いていく際、どのようなことを意識するでしょうか。自分の考えを、600字以上800字以内で論じなさい。

#### 〈場面〉

年中4歳児クラスに入園して間もないハナコちゃんは、朝、登園してくる時は笑顔でやってきます。しかし、お母さんやお父さんと離れる時になると、泣き出してしまい、保育室に向かうことができません。

この日も、玄関で泣いてしまい、そのまま床にうずくまっています。

#### 〈参考となる書籍・文献〉

- ・文部科学省編「幼稚園教育要領解説」(フレーベル館、2018年)
- ・厚生労働省編「保育所保育指針解説」(フレーベル館、2018年)
- ・内閣府・文部科学省・厚生労働省「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(フレーベル館、2018年)

※これらの文献は、八戸学院図書館に所蔵しており、どなたでも借りることができます。

### ◆テーマ2

近年ますます、子どもの個性や特性、そして発達を捉え、一人ひとりの心に寄り添い安心して過ごせる場所を作っていく保育者の姿勢が大切だと言われています。また、特別な配慮を必要とする子どもの豊かな育ちを支えていくために、保育者は、その子の特性や発達を理解し、丁寧で温かみにあふれた保育を考えることが大事になります。次のようなお子さん（キーワード参照）に、保育者としてあなたはどのように理解し、関わろうと考えますか。自分の考えを600字以上800字以内で述べてください。

タロウくんは、5歳の男の子です。タロウくんは普段からマイペースですが、何かを作る時など、集中して細かい部分まで目が向き、丁寧に仕上げ、保育者もびっくりさせられます。ですが、夢中になると、気が済むまでやめられず、集団の流れから外れてしまうこともあります。先日は、砂場で友だちと一緒に、頑丈なトンネルを作っていましたが、部屋に戻る時間になってもやめられずにいました。片付けをしようとした他の子に向かって「触るな、壊すな！」と大きな声をあげて、カチカチに固めたトンネルを必死に守ろうとする姿も見られました。

〈キーワード〉こだわりの強い子 目に見えないことを理解するのが苦手な子  
不安や緊張を感じやすい子 特別な配慮を必要とする子への保育